

多彩な活躍 課外活動



学生部では、生活指導とともにこれら課外活動を支援しています。運動部などの公認団体や同好会活動、紅翔祭・スポーツ大会・フレッシュマンキャンプを含む学友会活動などで、それらの費用は、学友会費・大学や父母会からの活動補助費、企業からの寄付金で成り立っています。



情報システム学科・教授

学生部長 近藤 進

企業が学生に期待する能力としてバイタリティー・協調性・コミュニケーション能力などが挙げられます。これらは、課外活動に積極的に取り組むことによって養うことができます。

チャレンジしてこそ実り

昨年度の411人から485人と18%も増えました。全国大会や北信越大会で活躍する運動部から、地道に活動が続いている同好会まで、幅広い分野で多くの団体が活躍しています。また、中越沖地震の復旧ボランティアに参加した学生もおります。いろいろなことに積極的にチャレンジしてより実りのある楽しい学生生活を送っていただきたいと思っています。



一方、今年は全国的にはしか(麻疹)が流行し、多くの大学が休講となりました。予防接種のシステムが変わり、免疫のない学生が多くなったことに起因します。免疫のない方には予防接種をお勧めします。さらに、本学では研修やゼミで海外へ行く機会が多いと思います。このときの盲点の一つとして帰国時の検疫があります。検疫は国内に病気を持ち込まないための重要なポイントの一つです。帰国時や直前に体調不良があった場合、届け出を忘れないようにしましょう。心身ともに健康で充実した楽しい学生生活を送ってください。

学友会執行部の会長、副会長は、学生による選挙によって毎年選ばれます。学友会の主な活動は日常の学友会員のまとめ役であり、年間の予算を執行し、スポーツ大会や紅翔祭などの大きな行事で大学と学友会との調整を行います。会長は全体を統括し、また公認団体活動(部活動)と紅翔祭(学園祭)は学友会費の大部分を占める

「責任と誇りを持って」

重要な事業であるため、二人の副会長がそれぞれを担っています。紅翔祭担当副会長は、参加する各団体との打ち合わせを重ね、スムーズに行事が進行するように調整を行っています。また当日に必要な備品のレンタルや食品衛生管理、さらにパンフレットやポスターの作成も行います。公認団体担当副会長は各団体との助成金や、大会遠征届を提出した団体への補助費を会計担当と審

学友会会長

情報システム学科2年 佐藤 戸志仁

査・協議して決定しています。部活動サークル活動には全学生の約半分が参加していますから、大学生活を有意義なものにするためのルールや仕組みの設定にも苦心しています。学友会ではキャンパスのある地元みずき野地域の行事にも参加し、地域の人々と友好を深め、また最近では同地域にある看護学校の学生とも協力して活動しています。これからも活動の場を広げ、より充実した大学生活を送ってもらえるよう、責任と誇りを持って努めていこうと思います。

CONTENTS

2・3面

主な課外活動紹介
平成19年度公認団体と同好会
インターンシップ・学外実習報告
実習先企業一覧

4・5面

私の研究テーマ・お薦めBOOK
教員の海外研修報告
中越沖地震で学生ボランティア
被災学生に学費臨時給付奨学金制度
学生駐車場を増設

6面

卒業生の便り
3年次生ご父母就職説明会
第1回オープンキャンパス
NUIS-LIVE (一日体験入学)
9月卒業生巣立つ

7面

10/20・21紅翔祭案内特集
黒沢年雄氏を招き文化講演会
みずき野クリーン大作戦

8面

文科省の「現代GP」に採択
「国際交流インストラクター」
高校長推薦・社会人入試案内
湧源・編集後記に代えて

ソフトテニス部

ソフトテニス部は2年前に同好会として結成され、それぞれの技術向上を公認団体への昇格を目指して活動を始めました。今年から公認団体となり、現在部員は20人ほど

ようにするための基本練習にも励んでいます。

対外活動としては、市の協会や北信越学生連盟主催の大会に参加したり、クラブ

チームと交流練習を行ったりしていま

すが、今は男女共に北信越リーグでの2

部昇格が目標です。経験者

が少なく、指導者もあ

る弱チームなのは分かって

います。だからこそ、メン

バーの気持ちやチームの勢

いで押していけることもあ

ります。

今の精いっぱい

の自分、に自信を

持ち、常にチャレ

ンジャー精神で全

部員が元気にプレ

北信越リーグ2部に挑戦

情報システム学科3年 早津 綾野

サッカー部

サッカー部は今年からコーチが来てくださることにになりました。創部から今

まで部活の練習や試合のフォーメーシ

ョンなどはすべて部員たちで決めて

いました。今

まで指導者などいなか

ったチームにコ

ーチがくるこ

とによって、

今の選手との関係や部

活の雰囲気など不安も

ありました。が、これからのチ

ームの成長力や将来に大い

に期待してい

ます。

チームが

始動してか

コーチを迎え成長を実感

情報システム学科3年 安藤 弘輝

なかったチームが、県2部から1部に昇格することを目標にま

とまりはじめました。県2部リーグが始

まると、試合を重ねるごとに自分たちのチ

ームが成長し

ていることを

実感できまし

た。

結果は4勝

1敗と好成績

を収めること

ができ、目標

も達成するこ

とになりました。

今まで部員だ

けの練習で足

りなかつたものなど、さま

インターンシップ

実感

実習先企業一覧 (順不同)

- 富士ゼロックス新潟株式会社
- 丸新株式会社 (丸新グループ)
- 株式会社雅菱苑 (アークベルグループ)
- 社団法人新潟県経営者協会
- 新潟県中小企業家同友会
- 長岡都市ホテル資産保有株式会社 (長岡グランドホテル)
- 株式会社新潟グランドホテル
- 新潟国際コンベンションホテル株式会社 (ホテル日航新潟)
- 株式会社ホテルオークラ新潟
- 株式会社エフエムラジオ新潟
- 株式会社北部
- 株式会社新潟総合テレビ
- 株式会社博進堂
- 株式会社新潟フジカラー
- 東芝ホームテクノ株式会社
- 株式会社新潟日報社
- 株式会社新潟放送
- 株式会社BSNアイネット
- 株式会社新潟インターネットサービス
- サイバーコム株式会社
- 株式会社新潟県農協電算センター
- 株式会社ビット・エイ
- 亀田製菓株式会社
- 味の素システムテクノ株式会社
- 株式会社東映ホテルチェーン新潟東映ホテル
- セコム上信越株式会社
- 新潟商工会議所
- 第四銀行株式会社
- 北越銀行株式会社
- 原信ナルスホールディング株式会社
- 日産プリンス新潟販売株式会社
- 新潟県
- 東芝情報システムズ
- 株式会社サンソウシステムズ

富士ゼロックス新潟(株)

情報文化学科4年 江口 理恵

(社)新潟県経営者協会

情報文化学科3年 難波 正晃

今回インターンシップに参加した理由は、これから就職活動を行うにあたって、企業のことや社会人のことを少しでも知っておきたかったからです。また、営業に同行させていただけるということで、普通は敬遠しがちである営業職とはどういうものなのか興味があつて参加を決めました。

5日間のうち、営業の方と2日間同行させていた

だきました。コピー機やプリンター

の販売が主な目的ですが、今回は

製品の既に使っているユーザーのお客さんの

会社を回りました。たつた2日間の同行

で、営業に対してのイメージは大きく変

営業職の奥深さを知る

わりました。今までは「契約をとる」ことだけが仕事だと思っ

ていましたが、実際には契約から製品の設置、お客さんがその

製品を使うようになるまでの段階まで

が仕事です。さらに、その後も

挨拶をしに行ったり機械の調

子を聞いたり定期的に訪問

します。商談にも立ち会いま

常に考え行動すること

まずインターンシップに参加した理由として、仕事の雰囲気や体験して今後の就職活動に生かそうという

のがあります。今やつて

いるアルバイトは学生が多く、そ

ういった張り詰めた雰囲気

が味わえないので、こういう機会

があるのは非常に助かりました。

そして経営者協会を志望した理由はビジ

常に考え行動すること

今回のインターンシップで、考えることが社会人になる上での必要最低条件である

と学ぶことができました。

日常生活の中でも常に考え、無駄な行動をやめる

よう努力していきたいと思

います。

日常生

活の中

目標に向かって

平成19年度公認団体及び同好会

区分	
スポーツ部	陸上競技部 ★
	軟式野球部
	サッカー部
	バドミントン部 ★
	バスケットボール部 ★
	男子バレー部
	女子バレー部
	硬式テニス部
文化部	茶道部
	吹奏楽部
	軽音楽部
	ダンス部
学術部	フィットネス研究部
	MMC
	中国文化研究会
同好会	映画鑑賞
	knock outs
	E E C
	ロシア研究会
	アウトドアサークル
	fifty-fifty
	ACTION
	フットサル
	コリア研究会
	n-V I C
	アムネスティニ.u.i.s
	空手道
	現代視覚文化研究会
	新潟研究会
	写真部
	Hearty

★強化指定部 (4月1日現在)

吹奏楽部

「音楽を楽しむ」という理念のもとに、初心者も経験者も関係なく多くの部員が活動しています。現在部員は26人。吹奏楽バンドとしては少々人数が少ない団体です。

幅広く音楽を楽しむ

情報システム学科3年 石川 麻美

現在の人数だと演奏できる曲も制限されて、できることが限られています。しかしこの条件で新たに自分たちが打ち込

ダンス部

私たちダンス部は、男子13人、女子3人の計16人で毎週火、木、金曜に練習をしています。学内では紅翔祭が主な発表の場ですが、県内だけでなく県外のさまざまイベントやダンスバトルにも積極的に参加しています。

県外のイベントでも活躍

情報文化学科3年 高橋 修也

部員の中には、大学に入学する以前からダンスをやっていたり、新潟大学

また、新潟大学

め合っています。ダンスといっても、それぞれジャンルがあり、本学ダンス部では主にHIPHOPと

好評を得ました。また学内にとどまらず、新潟県内の大学との交流も活発に行っています。年に2回、県内の大学が集まり演奏会を開催しています。

味わうことができ、演奏もジャンルにかかわらず、吹奏楽曲はもちろんのこと、スカやバ

式で校歌の演奏を行っています。また先日行われた、みずき会(同窓会)10周年記念総会では校歌を含めた演奏を行い大変

会前はほぼ毎日活動しますが、練習は基本的に週2回、火曜・木曜に行なっています。今年も紅翔祭で演奏会を行います、ぜひおいでください。

学外実習 社会人へのステップ ▶▶▶ 働くことを

私は亀田製菓(株)情報システム学科3年 本間 大也

仕事のイメージを認識

情報化社会に対応できるシステムづくりと知識、それにはすべてのデータが連携を強化できる、体化したシステムづくりが必要なのだと感じました。

私は亀田製菓(株)情報システム学科3年 本間 大也

信頼関係の大切さ学ぶ

情報システム学科3年 田邊 涼子

アルバイトで「働く」とのことの違い、単に経験を増やしたいというだけで参加した学外実習。始まる前に緊張する、なんだか嫌だという周りとは違い、正直わくわくしていた。小

学外実習には、ほかの大学や専門学校から来ていた学生もいて、業務内容や実習についての感想を、実習の最終日にディスカッションし合った。「延々と点検作業をするだけで終わってしまっただけ」(学生)という意見が多かった。実習生の私



富士ゼロックス新潟



新潟県経営者協会



亀田製菓



東芝ホームテクノ

国際法とは、国際社会を構成する国家、国際組織および個人（集団を含め）を規制の対象とし、これらのものの行動をコントロールしている一群のルールであるということです。

通常、われわれは、国家内においては、憲法やその国の議会で制定される法律が、個人の権利義務について詳細に規定していることもあって、その存在を身近に感ずることができ、その存在を感ずることは相対的に少ない、とはいえ、伝統的には国家間の武力紛争

（戦争）時における武器の使用の規制、戦闘員および非戦闘員の保護といった場面においては、国際法が依拠されてきているし、近時においては、国境を越える通商という場面

国際法と国際社会

情報文化学科・准教授 熊谷 卓

において、さまざまな規制の根拠として、国際法が重要視されているといえます。

ところで、2001年9月11日、アメリカ合衆国におい

て発生した、いわゆる同時多発テロ事件を一つの契機として、国際社会は、「テロリズムに對する戦争」に突入したといわれることがあります。

この「戦争」は、例えば、

た。その一つは、テロリズム（テロリスト）を相手として、国家（そして国際組織）はいかなる措置（武力の行使を含め）を用いることができるかどうかという問題。二つには、国家（そして国際組織）の行う、そういった措置の展開過程における個人の権利（すなわち、人権）という問題です。

私の研究テーマ

私の主たる研究テーマは14世紀英国詩人ジェフリー・チョーサー（1343-1400）の英語です。英語の歴史をたどってみると、古英語・中英語・近代英語・現代英語となりますが、チョーサーの英語は古いほうから2番目の中英語、それも後期中英語に属します。

初期近代英語期のシェイクスピアの劇作品や欽定英訳聖書よりさらに200年ほど前の英語なので、発音や語彙や文法が今日の英語とはだいぶ異なります。たとえば「家」をハウスではなく「フース」と発音したり、今日では「肉」を意味する「ミート」は古英語・中英語では「食

事」や「食べ物」の意味が一般的でした。このようにチョーサーの英語が異なるのも、今から600年以上も前の英語ですから当然です。

チョーサーと『カンタベリー物語』

情報システム学科・特任教授 笹川 寿昭

が研究テーマかといいますと、後期中英語の研究は近代英語成立への過程を明らかにしてくれることと、英詩の父といわれるチョーサーの英語が後期中英語を代表するものの一つと考えら

て、2000年には共著『原文対訳「カンタベリー物語」・総序歌』を松柏社より出版しました。

れ、若くして宮廷に出仕し、外交使節、税関監査官、林務官などいろいろな官職につきながら、一方で文芸に秀で、最初はフランス詩の翻訳から始め、後にイタリア文学の影響を受け、最後に中英語の最高傑作といわれる『カンタベリー物語』を書きあげることができたのはチョーサーの天賦の才によるものといっています。

14世紀中葉、ロンドンの裕福な葡萄酒商人の子として生ま

『東京裁判への道』上・下

栗屋憲太郎著

講談社選書（2006年）

今年（2006年）は日本の敗戦、すなわち第二次世界大戦の終結から62年目にあたる。

12年前の敗戦50周年当時は、戦後補償裁判が問題になり始めていたこともあり、「終戦記念日」の前後に戦争関係のドキュメントやドラマ、映画がテレビで数多く放映された。しかし最近はそのような特集も年々減る傾向にあり、「戦争の記憶」の風化は着実に進んでいる。

そんな中、今年はいくつかの貴重なドキュメントが放映され、中でも2日に渡って東京裁判を取り上げたNHKスペシャルが目

を引いた。初日の「A級戦犯は何を語ったのか」は、国際検察局による戦犯容疑者に対する尋問調書から、A級戦犯と呼ばれた人々の実像に迫るもので、多くを本書の内容によっている。

東京裁判については、戦勝国による二方面的な報復裁判で結論は最初から決まっていたとする解釈があるが、本書を読めば、事実はそう単純でなく、被告の選定からしてすでに壮絶な政治的駆け引きが展開されていたことが分かる。何が裁かれ、何が裁かれなかったのか。本書は従来の東京裁判論に欠けていた、複眼的な視点を私たちに教えてくれる。

（情報文化学科・准教授 小林 元裕）

お薦めBook

本書の図書館では、毎年、学生に薦める本を教員から募っています。個性あふれる教員たちの紹介文は、図書館のWEBサイトにアップしてあります。ぜひ一度、アクセスしてみてください。
<http://www.nuis.ac.jp/c/library/book/book2005.htm>

『フープする宇宙5次元時空の謎を解く』

リサ・ランドール著

向山信治監訳・塩原通緒訳
NHK出版（2007年）

著者によれば私たちが生きている3次元（時間を加えて4次元）空間はワープ（歪曲）した見えない次元（余剰次元・バクセル）から成る高次元空間の3次元スライス（ブレン）である。また、地球の全質量が反対方向に引っ張っているにも拘らず、紙クリップが小さな磁石に引き寄せられることを誰でも知っているが、なぜ重力が電磁力に比べてそれほど弱いのか。この大きな謎に従来の3次元の素粒子物理学は答えることができなかったが、余剰次元はこれに答えることができるという。

本書は著者らが提唱する新しいブレン宇宙モデルを、20世紀を通じて発展してきた物理学の必然的な帰結として理解できるように解説したものである。空間の次元とは何か、なぜ余剰次元を考えるのかから始めて、20世紀初頭から最近までの物理学の進展について詳しく解説した後で、ブレン宇宙モデルについて紹介している。

そして最後に、再びそもそも次元とは何かと、新しい知見に基づいてその意味を問うている。数式を使わずにイメージ図を活用して説明しているので素人にも分かりやすい。

（情報システム学科・教授 大竹 康夫）

卒業生の便り

情報システム学科を卒業して早くも7年がたちました。所属は新潟ですが、東京に本社を持つIT企業に入社し、入社当時からユーザー様サイドに常駐して金融系オンラインシステムの開発、保守の業務に携わっています。そのユーザー様には、本学の先輩や同級生がおり、また、毎年先輩も入社して時には大学について話すこともあり、充実した毎日を過ごしております。

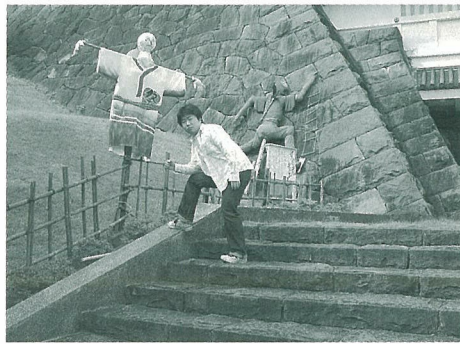
私の携わっている業務は、これから汎用機からオープン環境への移行という大きな作業があり、今はその準備

SEの業務に自信

作業を行っています。同じ業界の友人の話を聞いても、ここ数年このような移行の仕事が多いようです。今までの開発言語である「COBOL」から「C#」になります。この年で新しい言語やシステムを覚えるなんて、少々不安に思っています。

私は俗に言われる「SE E35歳定年説」に疑問を持っています。常にSE（システムエンジニア）として第一線の現場で働くには、チャレンジする気力と知識も体力も必要です。私は35歳が限界なんて思いません。無理無駄無謀を常に要求される仕事であっても、「どんな形で仕事をしていきたいのか」とか、「それが今の職場環境で可能なか」などをもう一度考え直して、自分にとつての限界は何か、それを避ける道を今から準備することにより、SEとしてやっていけると自信を持っています。オープン環境への移行業務を目前に控えSEとして仕事を続ける気力、体力をつけて、今回の仕事を成功させようと思っています。

ユーザーに常駐し日々充実



本年3年次学生のご父母を対象とした恒例の就職説明会が7月29日、本校（みずき野）で開かれ約100人のご父母が参加されました。まず就職指導委員長・岸野清孝情報システム学科教授が、本学の就職支援の体制と取り組みと、今年の内定状況について説明しました。また、本学の特色ある授業「キャリア開発1・

3年次生ご父母就職説明会

進路選択に真剣に向き合う

2」の講師を務めている就職・採用アナリストの斎藤幸江先生が「子供の進路選択に向き合う」と題して講演を行い、学生の目線に立った考え方や、企業側から見た考え方などについて、本学学生の動向を踏まえながら説明しました。

引き続き、今春の4人の卒業生によるパネルディスカッション「就職活動時の本音～親に言ってほしい一言、言ってほしくない一言」が行われました。親子の就職観の違いなど率直な意見も出て、ご父母の方々は真剣に聞き入っていました。



9月卒業式

13人の巣立ちを祝福

今年度の9月卒業式（学位授与式）が9月18日午後、本校（みずき野）中会議室で行われ、13人が社会に巣立っていきましました。今回の卒業生は情報文化学科6人、情報システム学科7人。

武藤学長が一人ひとりに学位記を授与し、関係教職員らが温かい拍手をおくりました。武藤学長は祝辞で、あらためて社会人

となった学生たちを祝福し、目標を見失わず努力し続けるよう激励しました。



第1回オープンキャンパス開催

今年度の第1回オープンキャンパスが7月22日、本校（みずき野）で開催されました。当日は多くの高校生と父母らが参加され、大学概要の案内、入試情報の説明や模擬授業体験など多くのプログラムが展開されました。

まず本学の2学科のカリキュラムの特徴や入試情報などがスクリーンを使って説明されました。特に入試に関する詳細な説明に熱心に耳を傾けていました。毎年好評の学食の試食体験は今年も大人気で、

学内を案内する在学生のキャンパス・プレゼンターを囲んで、食事を摂りながらの楽しい交歓が行われました。午後には、自由選択で参加者各自が思い思いに模擬講義体験などのプログラムに参加

模擬授業を受け学食を試食 在校生の留学体験に聞き入る

しました。「行動科学入門」なぜデートでジェットコースターに乗るのか？」「国際



法「今、世界で頻発する問題をどう裁くか？」などの講義パソコン実習では「ビジネス

ゲーム体験」「プログラミング体験」「パソコンを分解してみよう」など、また語学では「CEP入門―国際英語を楽しまう」「韓国語はどういう言語？」などの授業が行われ、どの教室も満席になる盛況でした。

また、何でも相談ができるフリーコーナーも設けられ、入試から就職までのモデルを質問する多くの姿がみられました。海外留学の相談も行われ、昨年留学を体験した在校生が留学制度の特色や、楽しい海外生活の体験談を披露して関心を集めていました。

テーマは「Have A Pleasant Time」(楽しいひとときを)

紅翔祭

10/20(土)・21(日) 10:00～

今年度も10月20日、21日に第14回紅翔祭を開催します。スポーツ大会実行委員長に引き続き紅翔祭実行委員長を務めさせていただくことになりました。まだ2年生なので去年の紅翔祭しか知りません。そのため、実行委員長をまかされた喜びの前に不安がよぎっています。そして私だけではなく、今年度の紅翔祭実行委員のメンバーは大半が去年の紅翔祭に参加したことがなかったり、紅翔祭未経験者であったり、出店者の募集や企業回りなどやることはたくさんあるのに、何から進めていけばいいのか、どう動いていけばいいのかなどと悩みつづ悪戦苦闘しています。

主な開催イベント

20日

- ・お姫様抱っこ選手権
- ・DANCER'S PARTY vol.6
- ・アームレスリング大会

20・21日

- ・目の錯覚で遊びませんか?
- ・お宝探し
- ・中越沖地震募金活動
- ・MMCの名刺屋さん
- ・写真展
- ・河原ゼミ研究発表・展示
- ・紅翔祭茶会
- ・スケートビデオ上映
- ・いさじ杯(ゲーム大会)
- ・世界を知ろう!
- ・吹奏楽コンサート
- ・永井研究室発表会

21日

- ・NUIS軽音LIVE!!
- ・ピンゴ大会
- ・ECO is fun☆
- ・朝鮮伝統芸能公演会
- ・民族衣装ファッションショー

「笑顔を広げていくために」

紅翔祭実行委員長

情報システム学科2年 高津 安行

「A Pleasant Time」となりました。「楽しいひとときを」という意味になります。最近発生した中越沖地震により柏崎近辺の状況は惨憺たる有り様でした。これを受け、われわれ実行委員一同は、多くの人々に少しでも楽しんでもらえるように、また身近なところから少しずつでも笑顔を広

げていくために紅翔祭を成功させ、より良いものにするために日々準備をしています。精いっぱい多くの人に満足していただくように全力で取り組んでいきたいと思っています。多くの学生や地域の皆さまに参加していただけることを願っています。

文化講演会 10/21(日)

時間/13:00開場 13:30開演

会場/新潟国際情報大学本校 体育館

講師/黒沢 年雄氏(俳優)

演題/「人生プラス思考で」

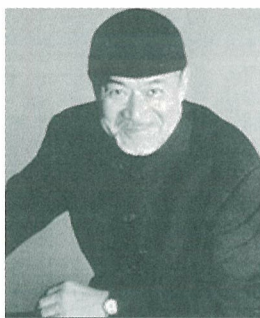
定員/500人(無料)

申込方法/はがきに「黒沢年雄講演会聴講申込」

○郵便番号 ○住所 ○氏名 ○電話番号 ○年齢
○聴講人数(上限5名)をご記入の上、お申込みください。

宛先/〒950-2292 新潟市西区みずき野3-1-1

「新潟国際情報大学 文化講演会 係」



・受付順に入場整理券を郵送いたします。尚、先着定員となりますので締め切らせていただきます。

☆個人情報について

本学が取得した個人情報は、入場整理券郵送の目的以外に利用はいたしません。

講師プロフィール

1944年2月4日 神奈川県横浜市に生まれる

1964年 東宝映画第4期ニューフェイスに合格

美空ひばり、江利チエミ、雪村いずみ主演「三人よばれ」でデビュー

1966年 成瀬巳喜男監督「ひき逃げ」初主演(スター新人賞受賞)

著書「大莫迦(おおばか)になりたい」(主婦と生活社)

お笑いタレントライブ

20日(土) 14:00～15:00

無料

★入場整理券を配布します。

日時/平成19年10月20日(土) 10:00より

場所/(本校)紅翔祭実行委員会本部

枚数/200枚(1枚につき1名) 無くなり次第終了



博多華丸・大吉



ハローケイスケ



タカダ・コーボレーション

■開催日時

10月21日(日)

午前10:00 大学集合(受付:学生ホール)

午前10:30 作業開始

午前11:30 終了予定

■開催場所

新潟国際情報大学周辺

(赤塚駅～みずき野ニュータウン)

■参加申し込み

当日参加も可能ですが準備の都合上、事前に下記アドレスまでご連絡ください。
dousou@nuis.ac.jp

■その他

- 雨天中止としますが、要集合とします。
- ゴミ袋および軍手は主催側で用意します。
- 参加者全員に記念品・昼食券を用意いたしております。

紅翔祭には多くの同窓生が、学生時代に学び生活したこのキャンパスに帰ってきます。秋空の下、奮ってご参加いただき、皆で気持ち良い爽やかな汗を流しましょう!

みずき会以外の方々、多くの在学生や地域の方々からの参加も大歓迎です。ぜひお声がけお誘いくださるようお願いいたします。

(みずき会会長・高橋 毅)

参加者募集!

みずき野
クリーンアップ大作戦

みずき会(同窓会)では、今年も紅翔祭に合わせ「みずき野クリーンアップ大作戦」を実施いたします。学生時代にお世話になった懐かしい「みずき野」町内に恩返しをし、さらに美しい街であり続けることを願って、みずき野地域の清掃を続けます。

文科省「現代GP」に見事採択!

「国際交流インストラクター」

学生自身が学びながら、地域の子どもの国際感覚を養うことに貢献する
本学の「国際交流インストラクター」の活動が、今年度の文部科学省の「現代的教育二一ズ取組支援プログラム(現代GP)」に採択されました。現代GPは「社会的

要請の強い政策課題に対応したテーマに關する取り組み」の中から特に優れたものを選定し、広く社会に情報提供するとともに財政支援することにより、これからの時代を担う優れた人材を養成することを目的としたもので、今年度は全国から600件以上の申請があり、その中から本学など119件が優れた教育活動として認められました。

またひとつ本学を活気づけるニュースである。本学におけるこれまでの試みが、全国レベルで認められたことになる。

高い倍率をくぐりぬけられたのは、プログラムの内容もさることながら、綿密な書類作成に奮闘した本学教員、さらにはそれを全面的にサポートした多くの職員の地道な努力があったからである。これまで新潟県の委託事業として教職員がボランティアに行ってきた事業を、

「ター」という試みは、本学の学生たちが、県から委嘱状を授与され、世界の現状を伝える専門家として、県内の小、中、高校などで「ワークシヨップ」を実施するという教育プロジェクトである。もともと実験的な試みであったが、学内外で大きな評価を受け、

整備、ホームページやパンフレット作成をはじめとする広報活動の拡充も行なわれる。また事業が本格化する来年度からは、新たに本学カリキュラム内に「ワークシヨップ演習」「ワークシヨップ実践論」2科目が開講されることになる。

学びながら地域貢献、主体的に参加・研修

学生の「ワークシヨップ」高い評価

この「国際交流インストラクター」

毎年規模を拡大してきた。3年目となる今年は、新たに敬和学園大学との協働も始まり、大学間の横のつながりも着実に広がっている。

従来の「教わる」「聞く」という受動的な教育方法から脱し、学生の主体性や参加を重視し、むしろ「発信者」や「伝い手」として位置づけるこの試みは、講義やゼミの枠を超えて新たな大



目を輝かせる子どもたち



世界を舞台に工夫の授業

高校長推薦・社会人入試

指定校制 公募制 スポーツ 社会人

出願期間: 19年11月1日(木)~11月6日(火)
出願期間内消印有効

試験日: 19年11月11日(日)(指定校制は除く)

試験: 面接・小論文(指定校制は除く)

※詳細は平成20年度募集要項で確認してください。

◎入試と奨学金の詳細については事務局までお問い合わせください。

TEL 025-239-3111 E-mail gakumu@nuis.ac.jp

(情報文化学科・准教授 佐々木 寛)

学教育のあり方を模索する契機となるだろう。少数ではあるが、すでにこの事業の存在を理由に本学入学を決めたという学生の声もある。この「NUIS(新潟国際情報大学モデル)」は、やがて全県・全国に普及さればと考えている。

今年も、本学学生28名、敬和学園大学学生10名、総計38名の学生インストラクターたちが、全県の小学校26校、中学校3校、高校2校、計31校の予定派遣校に派遣される。中には全校生徒280名が参加する学校や、同日複数学校での実施があるため、学生諸君は準備や派遣校との打ち合わせで大忙しである。毎年、試行錯誤で悩みながらも、斬新なアイデアと世界への切り口を発見する学生たち、そしてその授業に参加し、眼を輝かせる生徒や児童たちをみていると、この事業がもつ限りない可能性を痛感する。

湧 YUUGEN 源

編集後記に代えて

広報委員長 越智 敏夫

私は温泉が好きだ。安価な気分転換である。

新潟県内の日帰り温泉にもよく行く。そういふときによく見かけるのが「泥酔、刺青の方、お断り」という看板である。「酔っぱらって風呂に入ると死ぬよ」という親切な警告の意味も若干はあるだろう。しかしあの看板の主目的は「人を威嚇して迷惑かける奴は来るな」という要望である。

先日、新潟市の東にある温泉に入ったら、ロシア語を話している外国籍らしき人たちが数人いた。船員かもしれない。腕にけっこう派手めの刺青をしていた。でも彼らは普通に温泉を楽しんでいる。温泉の側も何も注意していない。このことを私はすばらしいと思った。ロシア人船員は刺青はしているけれども誰も威嚇しようとしていない。であるならば彼らを風呂場から追い出す理由はない。刺青禁止というルールを拘り定規に履行せず、そのルールの主目的を勘案して現実的に対処しているこの温泉当局の判断は良い意味でグローバルである。

同じ刺青という行為でもその文化背景によってあるいはそれが置かれた状況によって、現実的機能は複雑に変化する。だからこそ「異なる他者」と出会ったとき、相手の行為の意味を私たちは慎重に判断しなければならぬ。人間が国境を越えて移動し続ける世界にとって、絶対必要な知恵の二部があつた。一つは「浮いている」と思った。

ところがそういふ知恵のない人々もいる。小樽のある銭湯はロシア人船員どころか、全外国人の入浴を禁止した。入口に「Japanese Only」という張り紙を出したそうである。海外からの旅行者だけでなく小樽にずっと住んでいる外国人も排除された。当然彼らは怒り、裁判になった。どんな裁判でどんな判決だったかを詳述する紙幅はない。しかし銭湯側の主張のなかに「みんなが嫌がるから」というものを見たとき、私は人間がいかにか理由もなく差別をしようかということに思い至り、暗く沈みこんでしまった。いったい「みんな」って、誰だ。

集団化した人間の業は漆黒よりも暗い。